

今週の活動から



10月26日は「2014あつぎマラソン」が荻野運動公園をスタート地として開催。爽やかな秋晴れのもと県内外から約2,000人のランナーが参加しました。

(左：釘丸久子議員)

10月28・29日に視察に行った中津市立中津市民病院前で。病院前の広場は災害時にトリアージ（医療の優先度を定める）の場所になります。

(右：栗山香代子議員)



下関市議会議会基本条例

1年間の精力的な協議、市民説明会も実施

議会運営委員会視察
10月16・17日



下関市議会では議会基本条例制定の話聞く

「議会基本条例立案に関する調査特別委員会」を8人の委員で設置し、1年間で作り上げました。

最初には各委員の自主学習を2カ月。先進市の視察を2回。全議員に共通

議員が逐条解説・用語解説も

議会運営委員会では、10月16・17日に山口県下関市の議会基本条例の制定について視察してきました。釘丸久子議員が参加しました。

病院特別委員会 10月28・29日

中津市は大分県の西北部、北西が福岡県、北東は周防灘に接し、面積491平方キロメートル、人口約8万4千人。福沢諭吉の出身地で、中津城（初代城主が黒田官兵衛孝高）、景勝地・耶馬溪などがあります。食べ物では、鶏のから揚げが有名で、市内だけでなく、全国に「中津から揚げ」のお店があるほどです。

中津市立病院特別委員会では10月28・29日に中津市立中津市民病院を視察してきました。栗山香代子議員が参加しました。

中津市民病院を視察

認識を持ってもらうための議員研修会を実施。委員をチーム分けし、条例文案の素案を1条ずつ検討。逐条解説・用語解説も委員自らが作成しました。全議員や行政側の意見を受けて素案を修正しました。11月に市民向けのパブリックコメントを行うとともに、8カ所で説明会を実施。その意見も加味して最終的な条例案を作成し、24年3月議会に議員提案で上程し、成立しました。

条例は1章から9章までの22条で構成。議会報告会を「市民と議会のつどい」とし、常任委員会の年間活動方針の検討、わかりやすい委員長報告の作成などを規定しています。

今回の視察は議会基本条例の作り方の参考になると思います。

下関市議会の方針は「まず条例を制定し、議会改革を行う」です。

厚木市議会では平成21年10月から毎年、議長の諮問を受けて「議会の在り方検討会」を設置し協議してきました。最初の論議で、「まず、具体的に何ができるか実際にやってみて、議会基本条例はその後で検討していこう」という意見が大半を占めました。

議会報告会や通年議会（平成27年から）、請願者の意見陳述などを実施する中で、「そろそろ議会基本条例をつくっては」という意見も出ています。

の建て替えが終わりグラウンドオープン、今年から

公営企業法全部適用など、厚木市立病院と共通する所が多くあります。

近隣市町を併せ24万人医療圏の中で小児救急センターをもち、小児科の医師数が小児外科を含め9名。私たちが視察に行った時はNICUには入院患者がいまいませんでしたが、39床中、NICUが3床、GCUが4床と充実しています。患者数によって運営費の一部を4市2町で負担しているという事もあるのですが、個室料金は居住自治体による差はありません。

また、厚木市立病院がこれから取得していきたい地域医療支援病院、がん拠点病院でもあります。

会議室での説明時はもちろん、院内施設の見学でも質問をしながら、他自治体病院の状況を学んできました。議会の市民福祉常任委員会は釘丸久子議員、病院特別委員会は栗山香代子議員が所属していますので、今回の視察を活かしていけるものと考えています。

	厚木市立病院	中津市民病院
運営形態	地方公営企業法全部適用	同 左
診療科目	15科	24科
入院患者数 (1日平均)	235人	238人
外来患者数 (1日平均)	642人	330人
ベッド数	289床	250床
医師数	60人	38人